

秩父宮賜杯第48回全日本大学駅伝対校選手権大会

要項

- 1 . 主 催 公益社団法人日本学生陸上競技連合、朝日新聞社、テレビ朝日、メ〜テレ
- 2 . 後 援 スポーツ庁、愛知県、三重県、名古屋市、伊勢市、日刊スポーツ新聞社（全て予定）
- 3 . 運営協力 東海学生陸上競技連盟、一般財団法人愛知陸上競技協会、一般財団法人三重陸上競技協会
- 4 . 支 援 愛知県警察本部、三重県警察本部
- 5 . 期 日 2016年11月6日(日) 8時05分スタート（予定）
- 6 . 特別協賛
- 7 . 協 賛
- 8 . 協 力
- 9 . 日 程 開会式 11月5日(土) 16時00分 朝日新聞名古屋本社 15F「朝日ホール」（予定）
閉会式 11月6日(日) 14時30分 神宮会館講堂（伊勢市宇治中之切町152）（予定）
10. コー ス スタート：熱田神宮西門前～フィニッシュ：伊勢神宮内宮宇治橋前 8区間 106.8km
- 1区(14.6km) 第1中継所 弥富市筏川橋西詰（喫茶シャロウ前）
- 2区(13.2km) 第2中継所 川越町高松（コマツリフト四日市支店前）
- 3区(9.5km) 第3中継所 四日市市六呂見町（山九四日市支店海山道倉庫前）
- 4区(14.0km) 第4中継所 鈴鹿市寺家（中勢自動車学校前）
- 5区(11.6km) 第5中継所 津市上浜町（焼肉きんぐ津上浜店）
- 6区(12.3km) 第6中継所 松阪市曾原町（元ドライブイン三雲）
- 7区(11.9km) 第7中継所 松阪市豊原町（J A松阪前）
- 8区(19.7km)
11. 参加資格
- 1) 2016年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員
- 2) 第47回大会上位6チーム（東洋大学、青山学院大学、駒澤大学、早稲田大学、東海大学、明治大学）で参加を希望するチーム。
- 3) 各地区学連から参加するチーム数は19チームとし、各地区学連の代表数は次の通りとする。
北海道1、東北1、関東9、北信越1、東海1、関西4、中国四国1、九州1
- 4) 総出場数は、2)の6チーム、3)の19チーム及びオープン参加の全日本大学選抜チーム（東海を除く全国7地区学連からの選抜）、東海学連選抜チームを含めた27チーム
12. チーム編成 1チーム15名(監督1名、マネージャー1名、選手13名)をもって編成する。
13. 申込方法 大会事務局から送付されるチームエントリー用紙に必要事項を記入し、2016年10月12日(水)正午までに大会事務局へ申し込むこと。
尚、申込については大会事務局の指示に従うこと。
14. 表 彰 優勝チームには、秩父宮賜杯、日本学生陸上競技連合会長トロフィー、朝日新聞社優勝旗を贈呈する。第1位から第6位までに賞状及び賞品、各区間の最高記録者には賞状及び区間賞を、優勝チームの監督に優勝監督賞、最優秀選手にMVP賞をそれぞれ贈る。
また、第1位から第3位までに三重県知事賞及び特別協賛社から記念品が贈られる。
15. 注意事項 1) 競技は2016年度日本陸上競技連盟競技規則及び同駅伝競走規準、ならびに本大会申し合わせ事項により実施する。

- 2) 競技中に発生した傷害・疾病についての応急処置は主催者にて行うが、それ以後の責任は一切負わない。ただし、2016年度の日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているため、この保険が適用される場合がある。
- 3) ドーピングコントロールテストは日本アンチ・ドーピング機構および日本陸上競技連盟の規則に従い実施する。ドーピングコントロールテストを指示された競技者は、競技役員の指示に従ってテストを受けなければならない。
詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会HP(<http://www.jaaf.or.jp/medical/index.html>)、又は日本アンチ・ドーピング機構HP(<http://www.playtruejapan.org/>)、および日本学生陸上競技連合HP(<http://www.iuau.jp/index.html/>)内の「知っておきたいアンチ・ドーピングの知識2016年版」を参照すること。
- 4) 2015年1月1日より、世界アンチ・ドーピング規程、国際基準、そして日本アンチ・ドーピング規程が改定され、未成年者(20歳未満)の競技者が競技会に参加する際、「未成年者同意書」(親権者による署名が必須)を持参しなければならない。本大会に参加する未成年者は、日本学生陸上競技連合HPに掲載の未成年者同意書を熟読し、署名、捺印の上、競技会に必ず持参すること。未成年競技者はドーピング検査に指名されたときに、同意書の原本をドーピング検査室にてNFR(大会医事代表)に提出すること。提出は未成年時に1回のみで、同意書の提出後に再びドーピング検査に指名された場合は、既に原本を提出済みであることをNFRに申し出ること。会場において、原本の提出がなくとも、検査は行われるが、検査後7日以内に日本陸連事務局に原本を提出すること。

16. その他

- 1) 参加チームには強化費を支給する。
- 2) 本大会で6位以内に入ったチームには、2017年開催予定の秩父宮賜杯第49回全日本大学駅伝対校選手権大会の参加権を与える。
- 3) 主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。尚、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- 4) 大会の映像・写真・記事・個人記録などは、主催者及び主催者が承認した第三者が、大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。
- 5) 本大会は、テレビ朝日系列で全国中継生放送を行う。
- 6) 大会の映像は、主催者の許可無く第三者がこれを使用すること(インターネット上において画像や動画を配信することを含む)を禁止する。

17. 大会事務局

全日本大学駅伝対校選手権大会事務局

〒460-8488 名古屋市中区栄1丁目3番3号

朝日新聞名古屋本社内

TEL : 052-222-5926 FAX : 052-232-0955 Mail : daigaku-ekiden@asahi.com